

# 質 問 ・ 回 答

令和 8 年 4 月 9 日公表

調達件名	令和8年度 河川管理施設(護岸)修繕計画策定業務
質問 1	目視点検を行う河川の箇所について、想定している河川名、箇所を教えてください。
回答	積算上想定している目視点検を行う河川は”双子沢川(0.2km)、北丘珠 1 条排水(0.1km)、稲穂川(0.4km)、稲積川(0.1km)、吉田川(1.0km)、南の沢右の沢川(0.1km)、7 号幹道排水(0.1km)”の 7 河川を想定しております。
質問 2	護岸の補修を行う護岸形式について、教えてください。(材料、勾配など)
回答	想定している 7 河川の護岸形状については、双子沢川は V トラフ、北丘珠 1 条排水は PC 板柵渠、稲穂川、稲積川、吉田川、南の沢右の沢川は積ブロック護岸、7 号幹道排水は鋼製柵渠となっております。
質問 3	目視点検時に河川内の樹木や草木類は点検者が除草、伐採を行って写真撮影を実施するのでしょうか。こちらから損傷個所を決めて協議の上で確定した後に維持業者等により除草等されるのでしょうか。
回答	目視点検は、草木の影響が少ない時期の実施で工期設定しておりますので、本業務での草刈は想定しておりません。
質問 4	対応方法の検討では、損傷個所の補修工法についてのみで、仮設や施工計画は今後別途発注する実施設計で実施するという事によろしいでしょうか。
回答	お見込みの通りですが、概算工事費算定の際には、一般的な仮設工を見込んだ費用の算出を行っていただきます。